

ふじのくに県民クラブ

# 静岡県議会レポート

令和2年 陽春号

県庁内 控室 静岡市葵区追手町9-6 TEL.054-221-3510  
浜松市西区入野町9860-1 TEL.053-440-7100  
taguchi@suzuki-union.or.jp

浜松市西区 田口 章



## 議論沸騰! コロナ、リニアetc...

### — 静岡県議会2月定例会報告 —



静岡県議会2月定例会は2月20日から3月18日までの28日間開催され、新型コロナウイルス感染症対策やリニア中央新幹線などさまざまな話題について熱い議論が闘わされました。

令和2年度当初予算や4月18日に任期満了を迎える吉林章仁副知事の後任に出野勉氏(元知事戦略監、前富士山静岡空港(株)社長)を迎える副知事選任議案など知事提出77議案をすべて可決成立しました。

また「新型コロナウイルス感染症対策」と「リニア中央新幹線整備」の2つの重要施策に関する決議、5つの意見書を議決したほか「ハンセン病問題の全面解決を求める請願」を採択しました。

この定例会はこれまでに例がない濃い審査日程でした。国の2月補正予算に速やかに対応するため補正予算などを開会日に「先議」したほか、コロナ禍対策については常任委員会で集中審査を実施し、さらに議会閉会日に補正予算を追加審議しました。

「リニア中央新幹線整備」では危機管理くらし環境委員会にJR東海副社長を参考人招致し見解を質するなど初の対応を取りました。

残念な話題もありました。コロナ禍によるマスク不足が続く中、インターネットオークションにマスクを出品した議員に対し、ふじのくに県民クラブと公明党静岡県議団の共同提案により「問責決議」を行いました。県民のみなさまから負託を受けた議員として襟を正して活動してまいります。

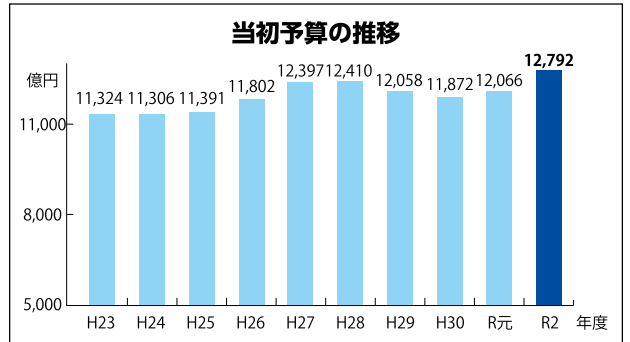
このほかにも川勝知事の発言を巡る最大会派との対立により議会運営への影響が懸念されましたが、川勝知事が代表質問への答弁で「ごめんなさい」と謝罪し、大きな混乱を招くことはありませんでした。

個人的には会派政調会長として2月27日に代表質問を行いました。財政健全化について取り上げた部分を抜粋して内面に記載します。ご覧いただければ幸いです。

# 規模は大きいが財政状況は一段と厳しく

## ここに注目 令和2年度当初予算・補正予算の概要

一般会計の総額は1兆2,792億円。前年度当初比で726億円の増加(+6.0%)となっています。



## ●歳入

歳入の根幹となる県税は4,870億円(+50億円)。

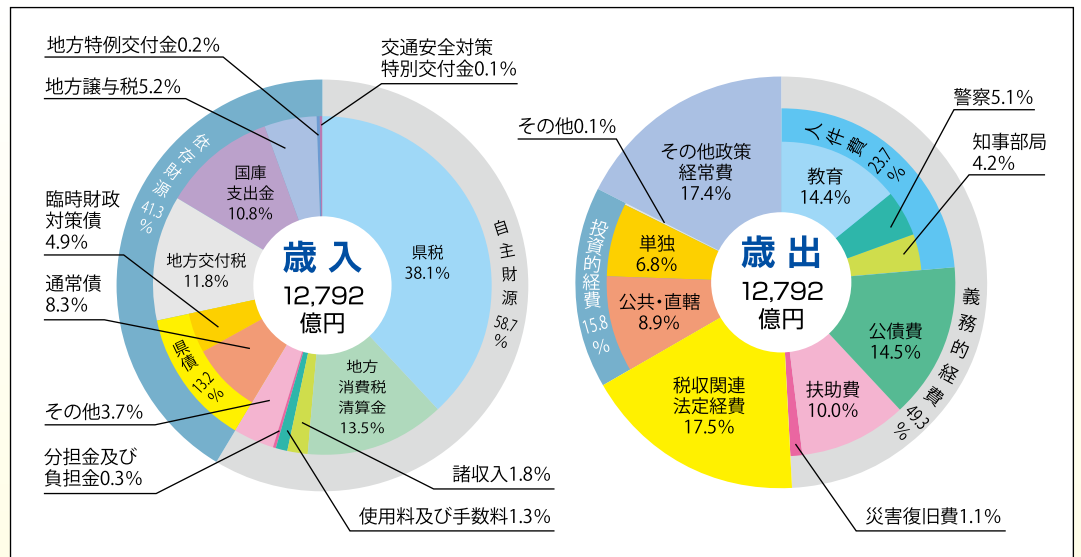
企業収益の悪化により約92億円の減収。また自動車取得税の廃止により約39億円の減収が見込まれますが、消費税率の引き上げに伴う増収分が約175億円の見込みです。

起債は、「臨時財政対策債」は620億円(△5億円)と前年比減ですが、「通常債」は約1,065億円(+173億円)と大幅増。代表質問でも取り上げましたが、通常債の中には「行政改革推進債(資金手当債)」約97億円が含まれています。

## ●歳出

投資的経費が約2,016億円(+150億円)と増えています。通常の施設整備に加え、学校施設等の老朽更新や空調整備等が増えています。

義務的経費(人件費・扶助費・災害復旧費)は約6,303億円(+141億円)と増加、子育て支援や災害復旧費が大きくなっています。

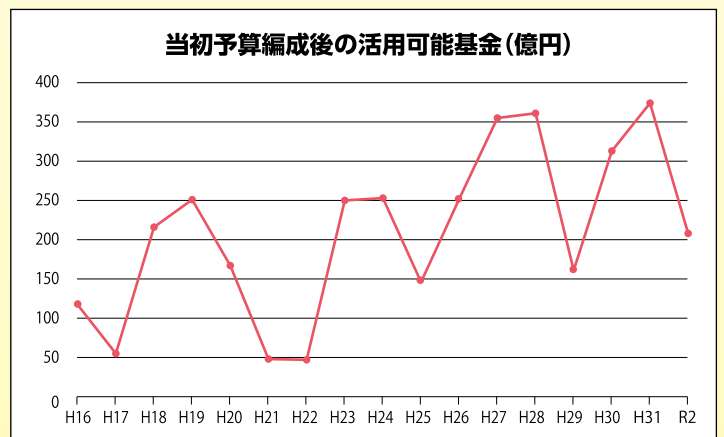
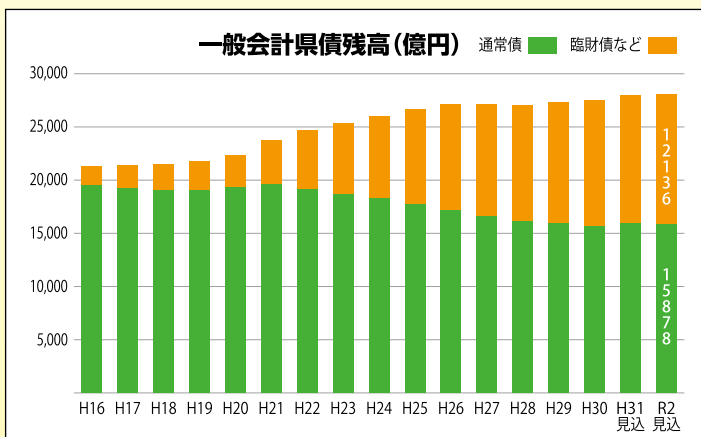


## ●県債残高、基金残高

一般会計の県債残高は令和元年度末見込額2兆7,939億円に対し、令和2年度末見込額2兆8,014億円と約75億円増加する見込みです。

活用可能な基金残高は令和元年度当初の374億円に対し、208億円に減っています。さらにコロナ禍対策として2月補正予算で22億円余を取り崩すことになりました。

県は補正予算への答弁で「執行留保」の可能性を示唆しました。ムダな事業をしている余裕はありません。今年度は、財政健全化の真価が問われます。



# 財政健全化に向けた事業の廃

## － 代表質問報告(財政健全化の堅持) －

2018年6月以来約1年8か月ぶりに登壇し、本会議で代表質問を行いました。限られた紙面ですべてのやりとりをお知らせすることはできませんので、私の政策の1丁目1番地である財政健全化についてのみお伝えします。

質問項目一覧を右側に記しますので、関心があるテーマがあればお問い合わせください。別途内容をお渡しいたします。なお詳細は私のブログや県議会インターネット録画中継でもご覧いただけます。

### ● 質問

ここ数年「行政改革等推進債」や「退職手当債」など「資金手当債」の発行が目立つ。今年度末残高は合わせて1000億円近くなる見込み。これらは当面の財源は確保できるが、すべて後年度の県民負担となる。まずこうした起債に対する所見をうかがう。

必要になるのが「事業の廃止・見直し」。枠配分予算の導入で部局の裁量が高まったので、今後は部局内の事業評価や施策評価で、スクラップする事業を真剣に洗い出していく必要がある。今後の進め方を聞く。



### ● 答弁

【佐藤政策推進担当部長】  
財政健全化の堅持について資金手当債を発行しない財政運営が理想だが、必要な政策を進める財源確保のためやむを得ず発行する場合でも、通常債残高1兆6千億円程度とする新ビジョンの目標の範囲内で活用する。

事業の廃止・見直しでは、393事業の見直しと45件の歳入確保に取り組み、69億円の財源を確保した。来年度以降、エビデンスに基づく事業評価の徹底を図り、長期間継続している補助金やイベントの見直しなどこれまで以上に取り組み、健全財政を維持していく。



### ● 再質問

財源不足の状況が部局に正しく伝わっているか疑問。事業の廃止・見直しは緒に就いたばかり。

財政部門と企画部門を一緒にして「政策推進局」を作ったのだから、総合計画の評価に合わせて積極的に進めていくべき。年間を通してPDCAを回していくという風にやり方を変えてはどうか。

### 【要望】

「資金手当債」は、家庭で言えば、生活に困ってお金を貸してくれるところを探し回って借りている状態。事業の廃止・見直しを進めてほしい。

### ● 再答弁

予算編成方針で示した「予算編成五箇条※」を明示し各部局に取り組みを促すことは続けていく。来年度は見直しの着手時期を前倒しし、予算編成に先立って早い時期から進めていくことを検討している。

#### ※ 予算編成五箇条

- 一、現場を知り、常に県民の立場で考え、行動する
- 一、政策は、エビデンスに基づき立案する
- 一、優先度の高い事業は、ビルド・アンド・スクラップ(創造的破壊)で選択する
- 一、和を尊び、多様な主体と連携共同する
- 一、財源は自ら稼いで、効果を最大化する

# 止・見直しを

## — 代表質問項目一覧 —

1. 知事の政治姿勢について
  - ①令和2年度当初予算編成
    - (1)会派要望への対応状況
    - (2)財政健全化の堅持
  - ②次期総合戦略
  - ③リニア中央新幹線静岡工区の今後の進め方
2. 資産経営の視点に基づく行政経営について
  - ①個別施設計画
  - ②市町と連携した資産経営
3. 官民連携による県営住宅の再生整備について
4. 水道事業の広域連携の進め方について
5. 新型肺炎の県内への影響と対応について
6. 次世代産業創出に向けた取り組みについて
7. ファルマバレープロジェクトのさらなる進化について
8. 科学的知見を活用した健康増進施策の再構築について
9. 地域防災力の強化に向けた取り組みについて
10. 遠州灘海浜公園(篠原地区)基本計画策定に向けた取り組みについて
11. 多文化共生の推進について
12. 教育委員会の働き方改革について
13. 県立中央図書館の移転整備について
14. 高校生に対する交通安全教育の取り組みについて



県議会ネット録画



代表質問のブログ

### 解説

#### 「資金手当債」について

私は借金がすべてダメだというつもりはありません。家庭でも住宅や車など大きな出費の時にはローンを組みます。行政でも大規模施設やインフラなどは借金せざるを得ません。

「資金手当債」は当座のおカネを確保するための借金です。家庭であれば、おカネを借りる前に出費を見直すのではないのでしょうか。こうした“当たり前”の感覚で財政改革を進める必要があります。

# “世界の静岡”を ONE TEAMで 元気に!



創ろう!  
元気な静岡県  
令和2年度の  
キーワード

昨年のラグビーワールドカップ成功を踏まえ、東京オリンピック・パラリンピックを機に、スポーツの持つ力を活かすとともに、SDGsのフロントランナーとして、令和の時代にふさわしい“ふじのくに”づくりを推進していきます。

### ● スポーツ

- ・オリンピック・パラリンピック自転車競技
- ・ビーチ・マリンスポーツ振興会議(仮称)

### ● 人づくり

- ・ジュニア防災士の養成
- ・ICT教育の推進
- ・多文化共生の推進

### ● 次世代産業

- ・EV・自動運転化等技術革新対応
- ・マリンバイオ産業の振興

### ● 安全安心の確保

- ・防災減災対策の強化
- ・自主防災活動の見える化

## 高校生の交通安全に関する 協議会の設置

静岡県は初心者事故率全国ワースト2位という不名誉な状況です(H30)。私はこれまでも高校生年代の交通安全教育の強化を求めてきましたが、来年度、学校・PTA・警察・交通安全活動関係者らと交えた協議会を設置することが教育委員会から表明されました。

ここでは「三ない運動」も議論される予定です。若年層の交通事故防止につなげていくために引き続きウォッチしていきます。



# 地域の話題

## ●遠州灘海浜公園(篠原地区)基本計画

住民の皆様から大きな期待が寄せられている篠原地区の野球場整備に関して、2月定例会で3つの公園プランと4つの野球場タイプが公表されました。

公園プランは図で示した3つのコンセプトに基づいたものです。ここではメイン球場2.2万人の場合を例示しました。

野球場タイプは、収容人数が1.3万人(愛鷹球場水準)または2.2万人(草薙球場水準)で、それぞれ外野スタンドの防風効果が大きい場合と小さい場合です。

今後、6月定例会で概算事業費などを示し、夏以降にプランを一つに絞り込み、今年度内に基本計画を策定していきます。

【プラン1】ボールパークを核としたスポーツ公園



【プラン2】木々と水辺に囲まれた自然・スポーツ公園



【プラン3】みんなが楽しめる健康・スポーツ公園



## ●浜松市沿岸域防潮堤

平成26年3月に本体工事が始まった17.5kmにわたる浜松市沿岸域防潮堤。3/22に予定されていた竣工式はコロナ禍により延期されましたが、3月末をもって本体工事は完了しました。今後は馬込川河口部の水門工事が始まります。



篠原工区



舞阪工区

## ●堀留川河川改修事業

昨今、豪雨災害が相次いでおり、堀留川でも内水氾濫による浸水や道路冠水が毎年のように発生しています。

河川改修は、蜷塚排水路までの拡幅にはまだ時間を要しますが、令和4年度までの予定で新川合流部の水門新設工事に着手しています。水門設置後、明光橋までの河道掘削や河川拡幅が行われる予定で、これができるれば豪雨時の流下水量の増による改善効果が期待できます。



イメージ 下流より水門をのぞむ

# 健康も経済も みなさまの声を県政に

## 新型コロナウイルス感染症対策

新型コロナウイルス感染症が日本をはじめ世界中に大きな影を投げかけています。県内ではクラスター型感染の発生はありませんが(3/27時点)、感染拡大はもとよりマスクや消毒液不足、学校の休校、イベントの休止、観光客の減少、そして複合的要素による事業への影響など社会不安が広がっています。

ふじのくに県民クラブは、県民の皆様の声を速やかに県施策に反映させるため、4度にわたり要望を提出しました。



1/24	中国の春節を迎え「感染拡大防止」を要望
2/10	宿泊キャンセルやサプライチェーン寸断を受け「県内経済対策」を要望
3/ 2	学校の休校に対応して「教育現場や家庭の対応」を要望
3/12	WHOのパンデミック表明を受け「医療体制整備」を要望

また県議会2月定例会の常任委員会では新型コロナウイルス感染症に関する集中審査を行い、下記のような県の施策をチェックしました。

オリンピックが延期され、政府対策本部が設置されました。リーマンショック以上ともいわれる今回の危機。県議会は閉会中ですが、非常事態ともいえる中、いつでも対応できるよう現場の声を聴いてまいります。

### 静岡県の対応状況 詳しく知りたい方はお問い合わせください

- **医療体制整備**…… 医療専門家会議の設置、拡大時に備えた受入医療機関の調査・病床確保
- **感染予防対策**…… 手洗い、咳エチケットなど感染予防策の周知・啓発(静岡県HPをご覧ください) マスクの確保(必要量調査、市町備蓄分の提供依頼と調整、国調達分の医療施設への配布)
- **産業支援策**…… 相談窓口の設置、中小企業向け金融支援を拡充、雇用調整助成金の特例措置の拡大
- **観光政策**…… 収束の動きが見えた段階で速やかに観光誘客対策を展開するため予算を確保
- **生活支援策**…… 社会福祉協議会が扱う生活福祉資金貸付制度の拡充



**4月から番組改編!**

### TSUNAGUみんなの政治

毎週土曜日午後5時からFMHarO!76.1でお届けしている「TSUNAGUみんなの政治」。**私の担当はこれまでどおり第4土曜日午後5時で変更ありません**が、新たに木曜日の朝7:30から「モーニングサテライト」を始めます。仲間の議員が中心ですがこちらもお聴きください。

ラジオでお届け!  
**県政情報**

イブニング  
サテライト  
土曜日  
17:00より!

モーニング  
サテライト  
木曜日  
7:30より!